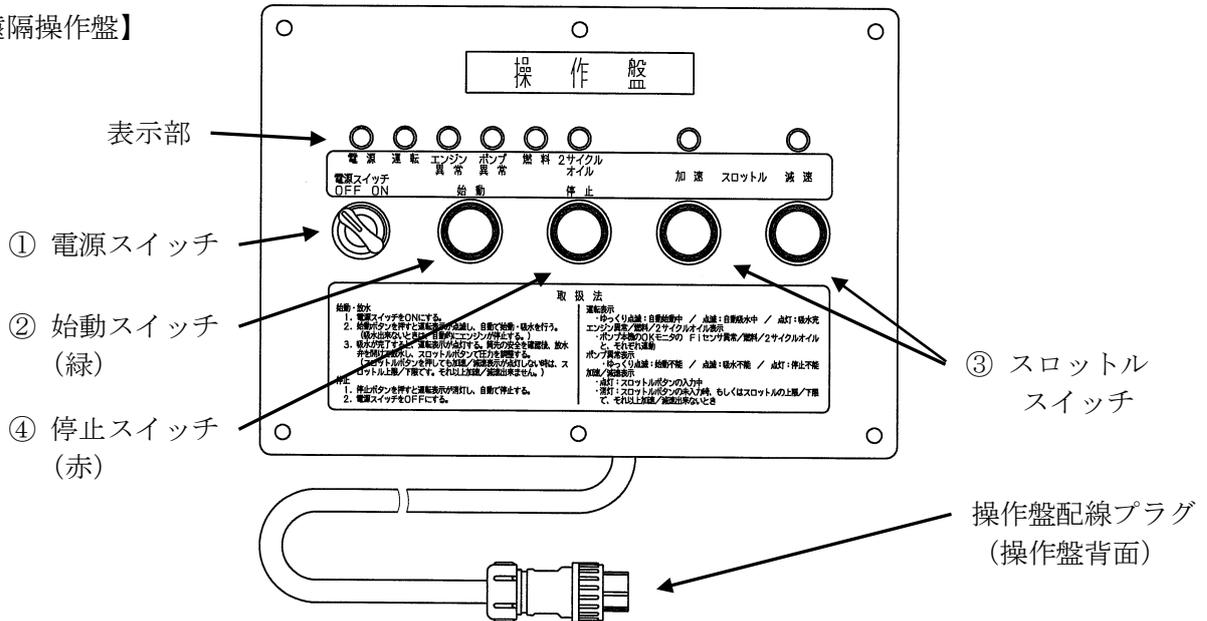


Fi 消防ポンプ用遠隔操作盤 取扱要領

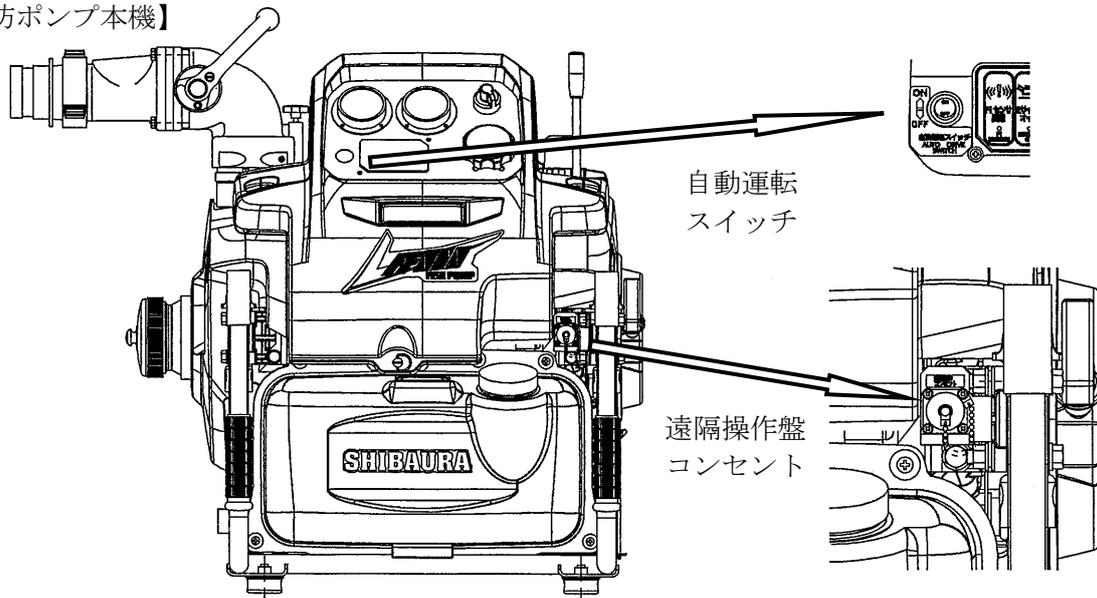
●ご使用の前に、本取扱要領の他に消防ポンプ本体の取扱説明書も併せてご一読下さい。

各部の名称

【遠隔操作盤】



【消防ポンプ本機】



運転準備

1. 運転前に、消防ポンプ本機の準備を行って下さい。

- (1) 燃料・2サイクルオイルを入れて下さい。
- (2) 消防ポンプ本機を積載車に固定し、吸放水・排気の配管を確実に組付けて下さい。
- (3) 消防ポンプ本機の放水弁を開き、各部のドレンコックを閉じて下さい。
- (4) 消防ポンプ本機の自動運転スイッチを「ON」にして下さい。
- (5) 消防ポンプ本機のメインスイッチを「停止」にし、スロットルダイヤルを「低速」位置に合わせて下さい。
- (6) 遠隔操作盤コンセントに操作盤配線プラグを取り付け、外れないよう固定ネジをしっかりとねじ込んで下さい。

運転方法

1. 始動・吸水

- (1) 電源スイッチ①を「ON」にして下さい。「電源」表示が点灯します。
- (2) 始動スイッチ②を押して下さい。「運転」表示が点滅してエンジンが始動し、真空ポンプが作動して吸水を開始します。「運転」表示が点滅から点灯に切り替わったら、吸水完了です。この間スロットルスイッチ③は操作しないで下さい。

2. 放水

- (1) 積載車の放水弁を開き、スロットルスイッチ③で圧力を調整して下さい。
スイッチ③を操作している間、「加速」「減速」表示が点灯します。
操作していても点灯しない時は、スロットルが全開もしくは全閉位置になっていますので、それ以上加速・減速操作をしないで下さい。
- (2) 放水中に落水した場合は、自動で再吸水します。この時スロットルスイッチ③は操作しないで下さい。

3. 停止

- (1) 停止スイッチ④を押して下さい。エンジンが減速し、停止すると「運転」表示が消灯します。
- (2) 電源スイッチ①を「OFF」にして下さい。「電源」表示が消灯します。

保管

1. 消防ポンプ本体の各ドレンコックを開き、排水して下さい。排水後に再度ドレンコックを閉じて下さい。
2. 保管中は、付属の自動充電器で充電を行って下さい。

表示

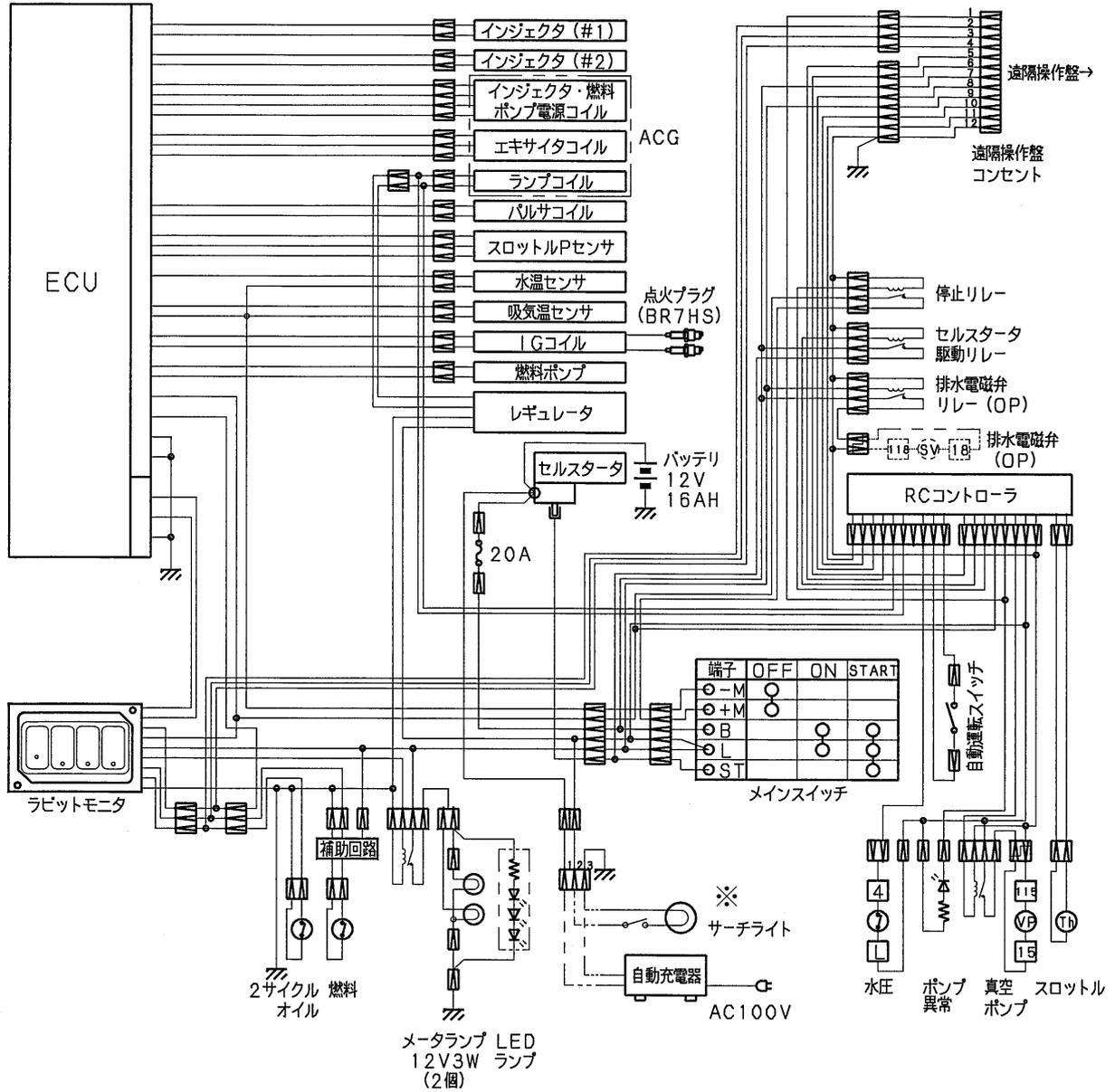
【遠隔操作盤表示部】



- ①「電源」表示（白）
 - ・点灯中は、消防ポンプ本体と遠隔操作盤の電源が入っています。バッテリーを消費しないよう、運転しないときは「電源」スイッチをOFFにして消灯させて下さい。
- ②「運転」表示（緑）
 - ・始動中：ゆっくり点滅、吸水中：早く点滅、放水中：点灯、と表示が切り替わります。
- ③「エンジン異常」表示（赤）
 - ・消防ポンプ本体の、Fi制御用センサの異常表示です。
緊急時以外はエンジンを停止し、お近くの整備事業所・特約店に点検をご依頼下さい。
- ④「ポンプ異常」表示（赤）
 - ・始動不能時：ゆっくり点滅、吸水不能時：早く点滅、停止不能時：点灯、の表示をします。
(ポンプ本機の自動運転スイッチも、連動して点滅・消灯を行います。)
対応は、本紙及びポンプの取扱説明書の **不調対策** を参照して下さい。
- ⑤「燃料」表示（赤）
 - ・消防ポンプ本体の燃料が少なくなると、点灯します。
- ⑥「2サイクルオイル」表示（赤）
 - ・消防ポンプ本体の2サイクルオイルが少なくなると、点灯するとともにエンジンが自動停止します。(※)
- ⑦「加速」「減速」表示（緑・赤）
 - ・スロットルスイッチを操作中に点灯、消防ポンプ本体のスロットルが全開・全閉となると消灯します。一旦逆方向のスロットル操作をしない限り、それ以上の操作を受け付けません。

配線図

1. 本機



※弊社のオプション品以外のサーチライトを使用する場合は、事前に弊社にご相談下さい。

2. 遠隔操作盤

